

## 年間授業計画 新様式

## 高等学校 令和 7 年度 (1 学年用)

教 科 : 英語 科 目 : 論理・表現 I

単 位 数 : 2 単位

対象学年組: 第 1 学年

教科担当者: (1組: 武居) (2組: 高橋) (3組: 神内) (4組: 神内) (5組: 武居) (6組: 高橋)

使 用 教 科 書: VISTA Logic and Expression I (三省堂)

教科の目標:

英語による情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりする資質・能力の育成を目指して「聞く・読む・話す・書く」の 4 技能 5 領域及びそれらを統合した言語活動を展開していく。

## 【知識及び技能】

英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きをよく理解し、これらの知識を実際のコミュニケーションにおいて目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技能を身につける。

## 【思考力、判断力、表現力等】

コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話す手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え

## 【学びに向かう力、人間性等】

英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話す手、書き手に配慮しながら主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目の目標:

【知識及び技能】		【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日常的な場面や社会的な話題について、聞く・読む・話す(やり取り・発表)・書くの 5 領域において、情報や考えなどの概要や要点を理解したり自ら気持ちは考え方を伝え合ったりする為に必要な言語材料を理解させ、実際のコミュニケーションに活用できるように習得させる。	日常の場面や社会的な話題について、情報や考えなどの概要や要点、詳細、話して書き手の意図などを的確に捉えたり、自分自身の考え方をまとめて出来るようになる。また、いくつかの支援を活用しながら、それらの情報や考えについて伝え合ったり発表したりできるようになる。	英語を学ぶことへの意義を理解し、情報や考え方などの概要や要点、話して、書き手の意図などを主体的、自律的につかみ取ろうとする態度。また学んだ英語を用いて他の状況を配慮しながら積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。	

学 期	単元名	Lesson 1	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知 思 態 形 容 的 的 性			
						知	思	態	
1 学 期	1 単元名 Lesson 1	【知識及び技能】 現在形の形・意味・用法を理解する。また「共感を示す」表現の意味や働きを理解する。	【使用教材】 教科書、個人端末、プリント	【知識及び技能】 現在形の形・意味・用法を理解している。また「共感を示す」表現の意味や働きを理解している。	○ ○ ○ 3				
		【思考力、判断力、表現力等】 クラブ活動や高校でやみたいことなどについて、基本的な語句や表現を用いて、自分の考え方や気持ち、情報を伝えたり、相手の質問に答えることができる。	【指導項目・内容】 共感を示す 学校生活/対話・インタビュー	【思考力、判断力、表現力等】 クラブ活動や高校でやみたいことなどについて、基本的な語句や表現を用いて、自分の考え方や気持ち、情報を伝えたり、相手の質問に答えることができる。					
	2 単元名 Lesson 2	【知識及び技能】 過去形の形や意味、用法を理解する。また「発表の初めと終わり」の表現の意味や働きを理解する。	【使用教材】 教科書、個人端末、プリント	【知識及び技能】 過去形の形や意味、用法を理解している。また「発表の初めと終わり」の表現の意味や働きを理解している。					
		【思考力、判断力、表現力等】 紹介したい「歴史上の人物」について、学んだ語句や表現を用いて書いてまとめてから、自分の考え方や気持ち、情報をなどを表現して伝えることができる。また、そのような発表の概要・要点を聞き取ることができる。	【指導項目・内容】 発表のはじめと終わり 学校生活/スピーチ	【思考力、判断力、表現力等】 紹介したい「歴史上の人物」について、学んだ語句や表現を用いて書いてまとめてから、自分の考え方や気持ち、情報をなどを表現して伝えている。また、そのような発表の概要・要点を聞き取ろうとしている。					
1 学 期	3 単元名 Lesson 3	【知識及び技能】 現在進行形の形・意味・用法を理解する。また「許可を求める」表現の意味や働きを理解する。	【使用教材】 教科書、個人端末、プリント	【知識及び技能】 現在進行形の形・意味・用法を理解しようとしている。また「許可を求める」表現の意味や働きを理解しようとしている。	○ ○ ○ 4				
		【思考力、判断力、表現力等】 今していることと過去にしていたことについて、学んだ語句や表現を用いて、自分の考え方や気持ち、情報を書いてまとめてから、話しで伝えることができる。また、そのような対話の概要や要点を聞き取ることができる。	【指導項目・内容】 許可を求める 日常生活/ライ	【思考力、判断力、表現力等】 今していることと「過去にしていたこと」について、学んだ語句や表現を用いて、自分の考え方や気持ち、情報を書いてまとめてから、話しで伝えようとしている。また、そのような対話の概要や要点を聞き取ろうとしている。					
	4 単元名 Lesson 4	【知識及び技能】 未来表現の形・意味・用法を理解する。また「説明する」表現の意味や働きを理解する。	【使用教材】 教科書、個人端末、プリント	【知識及び技能】 未来表現の形・意味・用法を理解しようとしている。また「説明する」表現の意味や働きを理解しようとしている。					
		【思考力、判断力、表現力等】 「夏休みの予定」について、学んだ語句や表現を用いて、自分の考え方や気持ち、情報を書いてまとめてから、話しで伝えることができる。また、そのような対話をおこなうことができる。	【指導項目・内容】 説明する 日常生活/対話・インタビュー	【思考力、判断力、表現力等】 「夏休みの予定」について、学んだ語句や表現を用いて、自分の考え方や気持ち、情報を書いてまとめてから、話しで伝えようとしている。また、そのような対話をおこなうとしている。					

## 年間授業計画 新様式

高等学校 令和 7 年度 (1 学年用)

教 科 :	英語	科 目 :	論理・表現 I
単 位 数 :	2 単位		
対象学年組:	第 1 年生		
教科担当者:	(1組:高橋 ) (2組:高橋 ) (3組:神内 ) (4組:神内 ) (5組:武居 ) (6組:高橋 )		
使用教科書:	VISTA Logic and Expression I (三省堂)		
教科の目標:	英語による情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりする資質・能力の育成を目指して「聞く・読む・話す・書く」の 4 技能 5 領域及びそれらを統合した言語活動を展開していく。		
【知識及び技能】	英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きをよく理解し、これらの知識を実際のコミュニケーションにおいて目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技能を身につける。		
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考え方などの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合う。		
【学びに向かう力、人間性等】	英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。		

## 科目の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日常的な場面や社会的な話題について、聞く・読む・話す(やり取り・発表)・書くの 5 領域において、情報や考え方などの概要や要点を理解したり自ら気持ちや考えを伝え合ったりする為に必要な言語材料を理解させ、実際のコミュニケーションに活用できるように習得させる。	日常の場面や社会的な話題について、情報や考え方などの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に捉えたり、自分自身の考えをまとめたり出来るようにする。また、いくつかの支援を活用しながら、それらの情報や考え方について伝え合ったりできるようになる。	英語を学ぶことへの意義を理解し、情報や考え方などの概要や要点、話し手の意図などを主体的、自律的につかみ取ろうとする態度、また学んだ英語を用いて他者の状況を配慮しながら積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価標準	知	思	感	総合評定
5 単元名	Lesson 5 【知識及び技能】現在完了形(経験・継続)の形・意味・用法を理解する。また「聴衆を引きつける」表現の意味や働きを理解する。	【使用教材】教科書、個人端末、プリント	【知識及び技能】現在完了形(経験・継続)の形・意味・用法を理解している。また「聴衆を引きつける」表現の意味や働きを理解している。				
1 学期	【思考力、判断力、表現力等】「自分が経験したこと」について、学んだ語句や表現を用いて、自分の考えや気持ち、情報を書いてまとめて監修を引き付ける日常生活/スピーチ【学びに向かう力、人間性等】「自分が経験したこと」について、学んだ語句や表現を用いて、自分の考えや気持ち、情報を書いてまとめて、積極的に話して伝えることができる。また、そのような発表の概要や要点を熱心に聞き取ることができる。	【指導項目・内容】監修を引き付ける日常生活/スピーチ【言語材料】現在完了形(経験・継続)	【思考力、判断力、表現力等】「自分が経験したこと」について、学んだ語句や表現を用いて、自分の考えや気持ち、情報を書いてまとめており、話しして伝えようとしている。また、そのような発表の概要や要点を熱心に聞き取ろうとしている。 【学びに向かう力、人間性等】「自分が経験したこと」について、学んだ語句や表現を用いて、自分の考えや気持ち、情報を書いてまとめて、積極的に話しして伝えることができる。また、そのような発表の概要や要点を熱心に聞き取ることができる。	○	○	○	5
6 単元名	Lesson 6 【知識及び技能】現在完了形(完了・現在完了進行形)の形・意味・用法を理解する。また「メールのあいさつ」での表現の意味や働きを理解する。	【使用教材】教科書、個人端末、プリント	【知識及び技能】現在完了形(完了・現在完了進行形)の形・意味・用法を理解している。また「メールのあいさつ」での表現の意味や働きを理解している。				
1 学期	【思考力、判断力、表現力等】「完了したこと」「継続中であること」について、学んだ語句や表現を用いて、自分の考えや気持ち、情報を書いてまとめてメールの挨拶学校生活/電子メール【学びに向かう力、人間性等】「完了したこと」「継続中であること」について、学んだ語句や表現を用いて、自分の考えや気持ち、情報を書いてまとめて、積極的に話して伝えることができる。また、相手の質問に答えて对话を行おうとしている。	【指導項目・内容】メールの挨拶学校生活/電子メール【言語材料】現在完了形(完了・現在完了進行形)	【思考力、判断力、表現力等】「完了したこと」「継続中であること」について、学んだ語句や表現を用いて、自分の考えや気持ち、情報を書いてまとめており、話しして伝えようとしている。また、相手の質問に答えて对话を行おうとしている。 【学びに向かう力、人間性等】「完了したこと」「継続中であること」について、学んだ語句や表現を用いて、自分の考えや気持ち、情報を書いてまとめて、積極的に話して伝えることができる。また、相手の質問に正しく答えたり円満に対話をを行うことができる。	○	○	○	5
1 単元名	Lesson 7 【知識及び技能】いろいろな比較表現の形・意味・用法を理解する。また「驚く」に関する表現の意味や働きを理解する。	【使用教材】教科書、個人端末、プリント	【知識及び技能】いろいろな比較表現の形・意味・用法を理解している。また「驚く」に関する表現の意味や働きを理解している。				
2 学期	【思考力、判断力、表現力等】「いろいろな物の比較」について、学んだ語句や表現を用いて、自分の考えや気持ち、情報を書いてまとめて、話しして伝えることができる。また、相手の質問に答えて对话を行おうとしている。 【学びに向かう力、人間性等】「いろいろな物の比較」について、学んだ語句や表現を用いて、自分の考えや気持ち、情報を書いてまとめて、積極的に話して伝えることができる。また、相手の質問に正しく答えたり円満に対話をを行うことができる。	【指導項目・内容】驚く日常生活/対話【言語材料】比較表現(比較級・最上級・as...as~)	【思考力、判断力、表現力等】「いろいろな物の比較」について、学んだ語句や表現を用いて、自分の考えや気持ち、情報を書いてまとめており、話しして伝えようとしている。また、相手の質問に答えて对话を行おうとしている。 【学びに向かう力、人間性等】「いろいろな物の比較」について、学んだ語句や表現を用いて、自分の考えや気持ち、情報を書いてまとめて、積極的に話して伝えようとしている。また、相手の質問に正しく答えたり円満に対話をを行うことができる。	○	○	○	5
2 単元名	Lesson 8 【知識及び技能】助動詞 can, may の形・意味・用法を理解する。また「理由を述べる」表現の意味や働きを理解する。	【使用教材】教科書、個人端末、プリント	【知識及び技能】助動詞 can, may の形・意味・用法を理解している。また「理由を述べる」表現の意味や働きを理解している。				
2 学期	【思考力、判断力、表現力等】「紹介したい発明品」について、学んだ語句や表現を用いて、自分の考えや気持ち、情報を書いてまとめており、話しして伝えることができる。また、そのような内容の発表の概要や要点を聞き取ることができる。 【学びに向かう力、人間性等】「紹介したい発明品」について、学んだ語句や表現を用いて、自分の考えや気持ち、情報を書いてまとめており、積極的に表現して伝えることができる。また、そのような内容の発表の概要や要点を熱心に聞き取ることができる。	【指導項目・内容】理由を述べる日常生活/スピーチ【言語材料】助動詞 (can/may)	【思考力、判断力、表現力等】「紹介したい発明品」について、学んだ語句や表現を用いて、自分の考えや気持ち、情報を書いてまとめており、話しして伝えようとしている。また、そのような内容の発表の概要や要点を聞き取ろうとしている。 【学びに向かう力、人間性等】「紹介したい発明品」について、学んだ語句や表現を用いて、自分の考えや気持ち、情報を書いてまとめており、積極的に発表して伝えることができる。また、そのような内容の発表の概要や要点を熱心に聞き取れている。	○	○	○	5

## 年間授業計画 新様式

高等学校 令和 7 年度 (1 学年用)

教科 : 英語 科目 : 論理・表現 I

単位数 : 2 単位

対象学年組 : 第 1 学年

教科担当者 : (1組: 武居) (2組: 高橋) (3組: 神内) (4組: 神内) (5組: 武居) (6組: 高橋)

使用教科書 : VISTA Logic and Expression I (三省堂)  
教科の目標 : 英語による情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりする資質・能力の育成を目指して「聞く・読む・話す・書く」の 4 技能 5 領域及びそれらを統合した言語活動を展開していく。

## 【知識及び技能】

英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きをよく理解し、これらの知識を実際のコミュニケーションにおいて目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技能を身につける。

## 【思考力、判断力、表現力等】

コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え

## 【学びに向かう力、人間性等】

英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目の目標 :

日常的な場面や社会的な話題について、聞く・読む・話す

(やり取り・発表) - 書くの 5 領域において、情報や考え

などの概要や要点を理解したり自ら気持ちや考え方を伝

えることのできる必要な言語材料を理解させ、実際のこ

ミュニケーションに活用できるように習得させる。

英語を学ぶことへの意義を理解し、情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを具体的、自律的につかみ取ろうとする態度、また学んだ英語を用いて他者の状況を記述しながら積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

【知識及び技能】		【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日常的な場面や社会的な話題について、聞く・読む・話す (やり取り・発表) - 書くの 5 領域において、情報や考えなどの概要や要点を理解したり自ら気持ちや考え方を伝えることのできる必要な言語材料を理解させ、実際のコミュニケーションに活用できるように習得させる。	日常の場面や社会的な話題について、情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に捉えたり、自分自身の考えをまとめたり出来るようになる。また、いくつかの支援を活用しながら、それらの情報や考えについて伝え合ったり発表したりできるようになる。	英語を学ぶことへの意義を理解し、情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを具体的、自律的につかみ取ろうとする態度、また学んだ英語を用いて他者の状況を記述しながら積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。	

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知 思 態 能 力 情 緒 等
3 単元名	Lesson 9			
【知識及び技能】 動動詞must, have to の形・意味・用法を理解する。また「事實を伝える」表現の意味や働きを理解する。	【使用教材】 教科書、個人端末、プリント	【知識及び技能】 動動詞must, have to の形・意味・用法を理解している。また「事實を伝える」表現の意味や働きを理解している。		
【指導項目・内容】 事実を伝える 地域での活動/ホームページ		【指導項目・内容】 「環境問題」について、学んだ語句や表現を用いて、自分の考えや気持ち、情報を書いてまとめてから、話して伝えようとしている。また、そのような内容の対話の概要や要点を聞き取り、相手とやりとりをすることができる。	○ ○ ○ 5	
【学びに向かう力、人間性等】 「環境問題」について、学んだ語句や表現を用いて、自分の考えや気持ち、情報を書いてまとめてから、積極的に話して伝えることができる。また、そのような内容の対話の概要や要点を聞き取り、相手と円満にやりとりをすることができる。	【言語材料】 助動詞 (must/have to/shold)	【学びに向かう力、人間性等】 「環境問題」について、学んだ語句や表現を用いて、自分の考えや気持ち、情報を書いてまとめてから、話して伝えようとしている。また、そのような内容の対話の概要や要点を聞き取り、相手と円満にやりとりをしようとしている。		
4 単元名	Lesson 10			
【知識及び技能】 受動態の形・意味・用法を理解する。また「同意する」表現の意味や働きを理解する。	【使用教材】 教科書、個人端末、プリント	【知識及び技能】 受動態の形・意味・用法を理解している。また「同意する」表現の意味や働きを理解している。		
【指導項目・内容】 同意する 日常生活/対話		【指導項目・内容】 「芸術作品」について、学んだ語句や表現を用いて、自分の考えや気持ち、情報を書いてまとめてから、話して伝えようとしている。また、そのような内容の対話の概要や要点を聞き取り、相手とやりとりをしようとしている。	○ ○ ○ 5	
【学びに向かう力、人間性等】 「芸術作品」について、学んだ語句や表現を用いて、自分の考えや気持ち、情報を書いてまとめてから、積極的に話して伝えができる。また、そのような内容の対話の概要や要点を聞き取り、相手と円満にやりとりをすることができる。	【言語材料】 受動態	【学びに向かう力、人間性等】 「芸術作品」について、学んだ語句や表現を用いて、自分の考えや気持ち、情報を書いてまとめてから、話して伝えようとしている。また、そのような内容の対話の概要や要点を聞き取り、相手と円満にやりとりをしようとしている。		
5 単元名	Lesson 11			
【知識及び技能】 不定詞の名詞的用法および動名詞の形・意味・用法を理解する。また「順序を述べる」表現の意味や働きを理解する。	【使用教材】 教科書、個人端末、プリント	【知識及び技能】 不定詞の名詞的用法および動名詞の形・意味・用法を理解している。また「順序を述べる」表現の意味や働きを理解している。		
【指導項目・内容】 順序を述べる 学校生活/スピーチ		【指導項目・内容】 「将来なりたい職業」について、学んだ語句や表現を用いて、自分の考えや気持ち、情報を書いてまとめてから、話して伝えようとしている。また、そのような内容の発表の概要や要点を聞き取ろうとしている。	○ ○ ○ 5	
【学びに向かう力、人間性等】 「将来なりたい職業」について、学んだ語句や表現を用いて、自分の考えや気持ち、情報を書いてまとめてから、積極的に話して伝えができる。また、そのような内容の発表の概要や要点を聞き取り、相手とやりとりをすることができる。	【言語材料】 不定詞 (名詞的用法) 動名詞	【学びに向かう力、人間性等】 「将来なりたい職業」について、学んだ語句や表現を用いて、自分の考えや気持ち、情報を書いてまとめてから、積極的に発表して伝えようとしている。また、そのような内容の発表の概要や要点を聞き取り、相手とやりとりをしようとしている。		
6 単元名	Lesson 12			
【知識及び技能】 不定詞の副詞的用法・形容詞的用法の形・意味・用法を理解する。また「出典・引用を示す」表現の意味や働きを理解する。	【使用教材】 教科書、個人端末、プリント	【知識及び技能】 不定詞の副詞的用法・形容詞的用法の形・意味・用法を理解している。また「出典・引用を示す」表現の意味や働きを理解している。		
【指導項目・内容】 出典・引用を示す 社会生活/ホームページ		【指導項目・内容】 「紹介したい世界遺産」について、学んだ語句や表現を用いて、自分の考えや気持ち、情報を書いてまとめてから、話して伝えようとしている。また、そのような内容の発表の概要や要点を聞き取ることができる。	○ ○ ○ 5	
【学びに向かう力、人間性等】 「紹介したい世界遺産」について、学んだ語句や表現を用いて、自分の考えや気持ち、情報を書いてまとめてから、積極的に発表して伝えができる。また、そのような内容の発表の概要や要点を聞き取り、相手と対話を行うことができる。	【言語材料】 不定詞 (副詞的用法・形容詞的用法)	【学びに向かう力、人間性等】 「紹介したい世界遺産」について、学んだ語句や表現を用いて、自分の考えや気持ち、情報を書いてまとめてから、積極的に発表して伝えようとしている。また、そのような内容の発表の概要や要点を聞き取り、相手と対話を行おうとしている。		

## 年間授業計画 新様式

高等学校 令和 7 年度 (1 学年用)

教科名 : 英語	科目 : 論理・表現 I
単位数 : 2 単位	
対象学年組 : 第 1 学年	
教科担当者 : (1組:武居) (2組:高橋) (3組:神内) (4組:神内) (5組:武居) (6組:高橋)	
使用教科書 : VISTA Logic and Expression I (三省堂)	
教科の目標 : 英語による情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりする資質・能力の育成を目指して「聞く・読む・話す・書く」の 4 技能 5 領域及びそれらを統合した言語活動を展開していく。	
【知識及び技能】	英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きをよく理解し、これらの知識を実際のコミュニケーションにおいて目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合う文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

## 科目の目標 :

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日常的な場面や社会的な話題について、聞く・読む・話す（やり取り・発表）・書くの 5 領域において、情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に捉えたり、自分自身の考えをまとめたり出来るようにする。また、いくつかの支援を活用しながら、それらの情報や考えについて伝え合ったり発表したりできるようにする。	日常の場面や社会的な話題について、情報や考えなどの概要や要点、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、自分自身の考えをまとめたり出来るようにする。また、いくつかの支援を活用しながら、それらの情報や考えについて伝え合ったり発表したりできるようにする。	英語を学ぶことへの意欲を理解し、情報や考えなどの概要や要点、話し手や書き手の意図などを主体的、自律的につかみ取ろうとする態度、また学んだ英語を用いて他者の状況を配慮しながら積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

単元名	指導項目・内容	評価規準	知	思	感	配当時間
1 単元名 Lesson 13						
【知識及び技能】 分詞（現在分詞／過去分詞）の形・意味・用法を理解する。また「図表を説明する」表現の意味や働きを理解する。	【使用教材】 教科書、個人端末、プリント	【知識及び技能】 分詞（現在分詞／過去分詞）の形・意味・用法を理解している。また「図表を説明する」表現の意味や働きを理解している。				
3 【思考力、判断力、表現力等】 「ピクチャム」について、学んだ語句や表現を用いて、自分の考え方や気持ち、情報を書いてまとめてから話して伝えられることができる。また、相手からの質問に答えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 「ピクチャム」について、学んだ語句や表現を用いて、自分の考え方や気持ち、情報を主体的に書いてまとめてから話して伝えられることがある。また、相手からの質問に答える対話をすることができる。	【指導項目・内容】 図表を説明する 日常生活/会話  【言語材料】 分詞（現在分詞・過去分詞）	【思考力、判断力、表現力等】 「ピクチャム」について、学んだ語句や表現を用いて、自分の考え方や気持ち、情報を書いてまとめてから話して伝えようとしている。また、相手からの質問に答えるようとしている。  【学びに向かう力、人間性等】 「ピクチャム」について、学んだ語句や表現を用いて、自分の考え方や気持ち、情報を主体的に書いてまとめてから話して伝えようとしている。また、相手からの質問に答える対話をしようとしている。	○	○	○	4
2 単元名 Lesson 14						
【知識及び技能】 関係代名詞の形・意味・用法を理解する。また「例を挙げる」表現の意味や働きを理解する。	【使用教材】 教科書、個人端末、プリント	【知識及び技能】 関係代名詞の形・意味・用法を理解している。また「例を挙げる」表現の意味や働きを理解している。				
3 【思考力、判断力、表現力等】 「紹介したい日本文化」について、学んだ語句や表現を用いて、自分の考え方や気持ち、情報を書いてまとめてから発表して伝えられることがある。また、そのような内容の発表の概要や要点を聞き取ることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 「紹介したい日本文化」について、学んだ語句や表現を用いて、自分の考え方や気持ち、情報を書いてまとめてから発表して伝えられることがある。また、そのような内容の発表の概要や要点を聞き取り、相手と対話をすることができる。	【指導項目・内容】 例を挙げる 社会生活/プレゼンテーション  【言語材料】 関係代名詞	【思考力、判断力、表現力等】 「紹介したい日本文化」について、学んだ語句や表現を用いて、自分の考え方や気持ち、情報を書いてまとめてから発表して伝えようとしている。また、そのような内容の発表の概要や要点を聞き取ろうとしている。  【学びに向かう力、人間性等】 「紹介したい日本文化」について、学んだ語句や表現を用いて、自分の考え方や気持ち、情報を書いてまとめてから発表して伝えようとしている。また、そのような内容の発表の概要や要点を聞き取り、相手と対話をしようとしている。	○	○	○	5
3 単元名 Lesson 15						
【知識及び技能】 仮定法の形・意味・用法を理解する。また「意見を述べる」表現の意味や働きを理解する。	【使用教材】 教科書、個人端末、プリント	【知識及び技能】 仮定法の形・意味・用法を理解している。また「意見を述べる」表現の意味や働きを理解している。				
3 【思考力、判断力、表現力等】 「SDGs」に関する記事や文章を理解し、学んだ語句や表現を用いて自分の考え方や情報を書いてまとめてから話して伝えられることがある。また、そのような内容の対話の概要や要点を聞き取ることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 「SDGs」に関する記事や文章を積極的に調べ、学んだ語句や表現を用いて自分の考え方や情報をできるだけ論理的に書いてまとめてから話して伝えられることがある。また、SDGs関連の話題で対話をすることができる。	【指導項目・内容】 意見を述べる 本・新聞・雑誌/意見・感想文  【言語材料】 仮定法 (If～/ I wish～)	【思考力、判断力、表現力等】 「SDGs」に関する記事や文章を理解し、学んだ語句や表現を用いて自分の考え方や情報を書いてまとめてから話して伝えようとしている。また、そのような内容の対話の概要や要点を聞き取ろうとしている。  【学びに向かう力、人間性等】 「SDGs」に関する記事や文章を積極的に調べ、学んだ語句や表現を用いて自分の考え方や情報をできるだけ論理的に書いてまとめてから話して伝えようとしている。また、SDGs関連の話題で対話をしようとしている。	○	○	○	5